

『神楽④』 「少年文化のつどい」で5,6年が発表

10月14日(土)、白鳥文化ホールにて「少年文化のつどい」が開催されました。大中小学校は2年に一度舞台発表をしており、今年度5・6年生が「大中太神楽」を発表しました。神楽の練習は、5年生の宿泊研修の時に地域の方に教えていただくことから始まりしました。地域のお師匠さんに教えていただき、子どもたちは練習を積んできました。運動会では、4年生のリコーダーも加わり、見事な演奏・演技を披露することができました。そして、今回の「少年文化のつどい」。今年度の神楽の集大成として、すばらしい発表をすることができ、見る人を感動させました。地域の伝統芸能を引き継いでいくことの大切さ、それを守っていこうとする地域の方の生き方、教えてくださることへの感謝の気持ち。子どもたちは、神楽を通して、多くのことを学ぶことができました。

【神楽のお師匠さん方】

獅子…猪俣久男さん 田打ち…鷺見建さん 鼓…鷺見求さん・河合武男さん 鼓笛…青木登美子さん

